

## 論 説

一部を除いて市況の平準化が進み、適正マージンの確保に実現の可能性が見え始めた現状の市場環境下において、「発券店値付けカード」問題が、東京を中心とした大都市圏で改めて指摘されるようになっている。

同カードによる給油は、給油店代行手数料が支払われる。現在はガソリンが90円前後と低迷した地場も多く、こうした地域では同カードによる代行給油でも「定マージンが確保でき、量が稼げるだけマシ」として歓迎する

S.S.も少なくなかつた。実際にには、自社の顧客が他社の給油所で切替わった途端に、洗車やオイル交換などが浮き彫りにされたということだ。福井県は16までに、坂井市三國町の油槽所から主要S.S.に通じる「石油の道」を

数量限定販売で営業を続けたS.S.(10日午後2時・福井県大野市内)。

SS.も少なくなかつた。実際にには、自社の顧客が他社の給油所で切替わった途端に、洗車やオイル交換など

が浮き彫りにされたといふことだ。福井県は16までに、坂井市三國町の油槽所から主要S.S.

に通じる「石油の道」を

数量限定販売で営業を続けたS.S.(10日午後2時・福井県大野市内)。

## 「発券店値付けカード」再考

ぜんせき  
THE ZENSEKI

第7785号 月・水・金発行(祝日除く) 組合員 月1,728円(消費税込)

2月19日 2018年(平成30年)

発行所 全国石油商業組合連合会 東京都千代田区永田町2-17-14 http://www.zensekiweb.or.jp

ぜんせきweb版 登録受け中!  
新規のご登録の手続きは下記ウェブサイトでできます  
<http://zensekiweb.com>

福井

## 「最重要点除雪路線」に

## 「雪害対策」検討急ぐ

SS.配達、従業員の出勤も

【福井】地元油槽所に石油製品がありながら、周辺が雪の最重点対象から外れていたため燃料を運び出すことが、まさに大混乱した。福井市三國町の油槽所から主要S.S.に通じる「石油の道」を定める検討に入った。県では、豪雪時の除雪に指定。油槽所に雪対策として、一白の交差点で、雪量1万5千台以上、田浩志(商事高岡支店長)は、関係機関に明確にした。石川は19日に予定通りに開かれていた。

【福井・石川】「雪害対策」検討急ぐ

SS.配達、従業員の出勤も

無縁の企業がカードの発券者となる異様さ。そうした同カードの問題性を指摘し続けながら、それを越える。

その意味で、代行手数料の引き上げとともに「発券店値付けカード」という制度そのものの適正化を求めていくことは、いまさらながらはあるが不可避の課題だろう。ここまで制度が成熟してしまった中では情勢は極めて厳しいが、「このカードの割合が販売量の50%を超えた段階でも、やはりカードの発行手数料を上回る環境がある」としてなにより、石油業界とは

SS.も少なくなかつた。実際にには、自社の顧客が他社の給油所で切替わった途端に、洗車やオイル交換など

が浮き彫りにされたといふことだ。福井県は16までに、坂井市三國町の油槽所から主要S.S.

に通じる「石油の道」を

数量限定販売で営業を続けたS.S.(10日午後2時・福井県大野市内)。

SS.も少なくなかつた。実際にには、自社の顧客が他社の給油所で切替わった途端に、洗車やオイル交換など

が浮き彫りにされたといふことだ。福井県は16までに、坂



バグラントナードワーク代表・野崎大輔氏  
S.S.ではないものの、三條市の地上タンク施設でも10日、落雪による配管の破損で重い事故も発生した。5~9日にかけて日本海側各地を襲った記録的豪雪によって同県では平均50㌢以上の積雪があり、今回の被害につながったもののみである。このうち、東京・人材力支援事業

## 集合セミナー①

東京・人材力支援事業

**社員が定着し、好業績の企業が取り組んでいる人事施策**

ままで、この事業でうまくいく会社の共通点は、社長が危機感を持って取り組むからだ。

「スマートジャイアント」と呼ばれるが、最近は規模ではなく、会社が世の中はどう貢献しているか、社員を大切にしているなど、重視され、評価もされている。中小企業はこの方向を目指すべきだ。

規模拡大を急激にすると、職場環境が良くなります。そこで、スタッフの対応が好んで、会社の方針が評判。専門学校から職を持たせるため、会社は給料が安いからと練をぐるめた時、ついで文句ばかり言ふ人は場を乱す。どうやら言ふことはない。ただし、感情・好き嫌い・価値観は様々だから、会社の方々、仕事の能力では見えながら、大事に見えていた。今年度4回目となり、今までの強みの上に、意識や行動が伴うようになり、知識・スキルが加わる。人の変化はなかなか目に見えるが、最初のほうも小さい変化がある。それを見逃さないようにす

ます。個の強みの上に、港・新宿・江東の各都税事務所職員計15人、環境局と合同で64本採取する場所で実施した。

東京都主税局環境調査を行い、3カ所合

計で64本のサンプルを採取した。総合本部2人、港・新宿・江東の各都税事務所職員計15人、環境局と合同で64本採取する場所で実施した。

東京都主税局環境調査を行い、3カ所合

計で64本のサンプルを採取した。総合本部2人、港・新宿・江東の各都税事務所職員計



中小企業・小規模事業經營者の平均年齢は約20年前は40代半ばで、現在は60代半ば。つまり20年間事業継承がなく、その数も最近5年間で40万人減少している。経営者の高齢化は進むばかりで、事業が順調に黒字でも廃業していく傾向にある。経産省では中小企業は喫緊の問題と捉え、承継・小規模事業者の事業承継の阻害要因にもなっている相続税の軽減など税制上の優遇措置や補助金制度の充実など、多岐にわたる支援策を講じている。

具体的には「小規模事業者持続化補助金」（補助率

## 中部経産局・田島

# 支援策活用

## 支援策活用し事業承継

理事長）は、このほど中  
ルギー環境部長を招き、  
同部長は「中小企業・  
」と題し、国による小  
税制面での優遇措置など  
な内容は次の通り。

—活発化の方策は。  
SSを経営していくう  
えで、組合がいかに大事  
かをもっと若い人たちに  
理解してほしい。地下タ  
ンクやローリー、LED  
照明、非常用発電機など  
SSのための補助金を活

—業界が後継者不足に悩まされる中で青年部活動は大変だと思うが。

中央では一時危機的な状況もあったが、未来フオーラムのメンバー や職員のサポートで乗り切り、いまでは全国各地で青年部活動が活発化しつつある。この流れを強めていきたい。ただ、青年部だけでなく基金運用管理委員会、SS経営革新部会の委員、県石商では副理事長や豊橋石協理事長も兼ねており、21推進委員会の活動が思うようにできていないが、経営部会に支えられ研修会などを開いている。

需要減やEV化への動きなどSS経営が厳しさを増す中、次世代を担う若い経営者はなにを目指し、どのように活動していくべきか。全石連の青年部組織・SS未来フォーラム会長で、愛知石商青年部「21推進委員会」の代表を務める石山昌司委員長（渥美石油社長・コスモ系）に聞いた。

# 若い風で組織活性化

**中部支局**（名古屋市中区正木3-2-70 愛知県石油会館）  
052(321)6001

石油の重要性が改めて証明され、いまの『満タン＆灯油プラス1缶運動』をさらに強力に推進していくべきだと痛感した」と強調。「元売各社は過去最高の売上げ、利益を上げている。我々も利益を確保してEV時代に備えよう。激安販売の常滑・コストコについての加入促進へ向け、「加入のお勧めとお願ひ」を確保してEV時代に推進している「中型生命グループ保険」への加入促進へ向け、「加入のお勧めとお願ひ」と題する要請書を全組合員に配布した。

労災保険を補完する中型生命共済は少ないが、災害保険だけでなく、全石連独自の医療見舞金制度もあるなどメリットを強調、加入を呼び掛けている。

愛知石協事業部は、全石連が共同事業として推進している「中型生命グループ保険」への加入促進へ向け、「加入のお勧めとお願ひ」を確保してEV時代に推進している「中型生命グループ保険」への加入促進へ向け、「加入のお勧めとお願ひ」と題する要請書を全組合員に配布した。

会議では、事務局から任期満了に伴う連合会長や地区長候補の報告手続き、石油関係の告手手続き、補正予算と新年度当初予算の概要などが説明された。

### 都道府県別小売粗利の推移(1月)

	ガソリン			灯油			軽油		
	粗利	前月比	前年比	粗利	前月比	前年比	粗利	前月比	前年比
北海道	14.0	▲ 0.1	3.0	14.0	▲ 0.8	1.0	22.3	▲ 0.4	5.0
青森	12.6	0.1	1.6	9.6	0.3	0.7	18.8	0.0	2.7
岩手	9.8	▲ 0.2	0.3	7.6	0.0	0.5	13.9	▲ 0.2	2.0
宮城	10.7	▲ 0.3	▲ 2.0	8.0	0.0	▲ 1.7	15.2	▲ 0.2	▲ 1.3
秋田	10.4	▲ 0.4	▲ 2.8	8.6	▲ 0.1	▲ 1.4	16.0	▲ 0.8	▲ 1.8
山形	13.1	▲ 0.2	0.8	8.9	▲ 0.2	▲ 1.5	18.0	▲ 0.3	1.6
福島	13.7	▲ 0.1	1.4	9.3	▲ 0.4	▲ 0.1	18.4	▲ 0.1	1.7
茨城	10.7	▲ 0.6	3.0	8.8	▲ 0.4	0.3	10.5	▲ 0.6	2.3
栃木	11.0	▲ 0.1	2.0	11.9	0.2	0.7	14.5	▲ 0.3	2.0
群馬	11.1	▲ 0.6	2.3	10.6	▲ 0.4	▲ 0.5	13.6	▲ 0.6	1.7
埼玉	9.5	▲ 0.2	0.9	10.4	0.0	0.0	11.2	0.1	1.1
千葉	10.1	▲ 0.1	0.9	11.6	0.0	0.9	13.0	▲ 0.3	1.8
東京	14.0	▲ 0.5	0.1	20.8	▲ 0.4	1.7	19.9	▲ 0.5	1.4
神奈川	12.1	▲ 0.7	1.9	14.3	▲ 0.7	▲ 0.3	15.0	▲ 1.0	1.8
新潟	11.2	▲ 0.7	2.3	12.6	▲ 1.3	1.2	17.5	▲ 1.0	2.1
長野	13.7	0.1	1.5	9.8	▲ 0.2	1.6	18.7	0.0	1.4
山梨	12.0	0.8	1.3	10.1	0.4	0.2	12.7	0.4	0.9
静岡	12.5	▲ 0.4	0.5	13.8	▲ 0.4	2.8	17.8	▲ 0.6	1.1
愛知	12.9	▲ 0.1	0.8	13.2	▲ 0.5	0.9	19.7	▲ 0.3	1.9
岐阜	14.6	▲ 0.5	▲ 0.5	11.3	▲ 0.2	2.1	20.1	▲ 0.6	0.2
三重	12.9	0.1	0.9	11.7	▲ 0.5	▲ 0.4	19.9	▲ 0.1	1.1
富山	12.9	▲ 0.3	0.4	14.1	0.0	3.6	19.4	▲ 0.5	2.0
石川	12.1	▲ 2.4	0.8	10.5	▲ 0.6	2.7	15.1	▲ 1.6	3.5
福井	12.9	▲ 1.1	2.4	12.4	▲ 1.0	3.2	16.9	▲ 1.2	3.3
滋賀	13.5	▲ 1.0	0.4	12.5	▲ 1.2	1.5	13.5	▲ 1.2	▲ 0.1
京都	15.6	▲ 1.5	2.4	15.4	▲ 1.2	3.1	19.6	▲ 1.7	2.3
奈良	12.6	▲ 0.5	1.4	10.3	0.0	0.1	16.2	▲ 0.6	0.3
大阪	14.2	▲ 0.4	2.1	11.8	▲ 0.2	▲ 0.6	16.7	▲ 0.5	1.1
兵庫	12.5	▲ 0.4	0.4	10.3	▲ 0.3	0.8	14.5	▲ 0.3	0.7
和歌山	13.9	2.1	1.4	11.2	0.2	2.3	14.5	0.8	0.1
鳥取	10.2	0.0	0.5	12.2	0.1	3.1	17.6	▲ 0.2	2.7
島根	14.8	▲ 0.4	1.9	16.1	▲ 0.7	2.1	20.9	▲ 0.5	1.1
岡山	11.0	▲ 0.4	1.9	10.0	▲ 0.1	1.7	16.4	▲ 0.3	3.0
広島	12.0	▲ 0.5	0.8	12.0	▲ 0.5	1.6	18.1	▲ 0.9	▲ 0.1
山口	14.3	▲ 0.5	2.5	12.8	▲ 0.6	1.1	18.5	▲ 0.5	0.3
徳島	10.6	▲ 0.2	2.0	8.9	▲ 0.2	1.6	11.4	▲ 0.3	2.1
香川	13.5	0.1	0.9	9.0	▲ 0.3	0.4	14.6	▲ 0.2	2.3
愛媛	14.7	▲ 0.1	3.1	13.4	▲ 0.5	3.9	19.6	▲ 0.5	3.8
高知	14.7	▲ 0.6	1.9	12.2	▲ 1.3	3.4	20.5	▲ 0.9	2.6
福岡	13.2	▲ 0.5	1.3	10.5	▲ 0.1	0.7	13.8	▲ 0.5	0.7
佐賀	15.5	0.1	1.5	14.4	0.2	2.1	20.2	▲ 0.3	2.0
長崎	18.1	▲ 1.0	▲ 0.9	15.6	▲ 0.5	0.7	25.5	▲ 1.3	▲ 0.2
熊本	13.9	▲ 0.2	3.1	10.7	▲ 0.3	3.2	14.8	▲ 0.4	1.8
大分	15.9	▲ 0.8	0.7	13.4	▲ 0.6	0.9	19.0	▲ 0.8	0.0
宮崎	14.3	0.1	1.7	15.0	0.2	1.6	17.4	▲ 0.1	1.6
鹿児島	18.1	▲ 0.2	0.1	18.5	▲ 0.6	1.9	22.6	▲ 0.5	▲ 0.2
沖縄	21.8	0.1	2.9	25.8	1.0	1.5	21.8	▲ 0.5	3.3
全国	13.2	▲ 0.3	1.4	12.4	▲ 0.3	1.3	17.4	▲ 0.5	1.8

	ガソリン		灯油		軽油	
	現物推計	TOCOM	現物推計	TOCOM	現物推計	TO
10月	113.1	110.5	60.8	57.2	58.2	5
11月	117.1	114.2	65.4	61.3	62.5	5
12月	118.2	113.9	67.2	62.5	64.2	6
1月	120.6	116.1	69.8	66.4	66.6	6
2月最近値	121.3	115.7	71.1	67.0	67.7	6

※現物推計は陸上現物ベースの計算値

	A 重油
M	現物推計
	56.2
	60.0
	61.6
	64.4
	65.8

東京バージ先物は11  
6・1円(2・2円高)  
に上昇し、現物・先物  
の格差は先物価格の4  
・5円安に広がった。  
中間3品の現物指標  
一方、系列仕切り  
ガソリンが前月比J  
TG2・2円高(推  
定)、出光2・2円高  
(同)となつた。中  
間3品は灯油が出光2  
2円高、JXTG2  
5円高(同)、昭シ  
ル2・7円高(同)

・8円水準、7カ月連も上昇した。 続で上昇した。

輸入ガソリン推計  
週決めフォーミュラは114・7円(2  
運動ベース推計のう  
ち、ガソリン陸上現物  
指標(京浜仕様・近距  
離ケース)は120・  
6円(前月比2・4円  
・8円高)でともに

スポット系列とも上昇

# 1月市況概況

1月は原油価格が7カ月連続で上昇するポット、系列仕切りのいずれも値上がりが一方、ガソリン小売市況は全国平均値では小売マージンが悪化した。また、いわゆるつた。

原油7カ月連続値上がり

1月市況概況

ZENGER

### 脂和三丁化石油

**挑み続ける情熱を。**

可能性を目の前にして、

歩みを止めない。

まっすぐに新しい

総合エネルギー企業へ。

前へ進む勇気は、  
それぞれの胸の内にある。  
**私たちのエナリゴ**

